

令和元年度都筑区区民意識調査 調査結果がまとまりました

都筑区役所では、区民の生活意識と生活行動を把握し、区政運営に活かすことを目的に、区民意識調査を実施しました。（前回は、平成 27 年度に実施しました。）

今年度の調査では、居住意向などの基礎データのほか、前回から継続して「災害対策」、「自治会町内会活動」、「地域での支え合い」、「子ども・子育て支援」等について伺いました。また、新たに区民意識を把握したい、「地域の福祉保健活動」等の調査項目を追加しました。

結果の概要は、別紙「令和元年度都筑区区民意識調査結果概要」をご覧ください。

◆調査の概要◆

調査対象： 都筑区内に在住する満 18 歳以上の方（外国人市民を含む無作為抽出）3,000 人
調査方法： 郵送調査（郵送で調査票を送付し、郵送で回収）
調査期間： 令和元年 5 月 20 日～6 月 17 日
設問数： 26 問
回収結果： 1,496 票（回収率 49.9%） ※前回（平成 27 年度）回収率：51.9%

○調査結果のポイント

・都筑区に「住み続けたい」と回答している人は8割超

居住意向については「ずっと住み続けたい」が 49.9%と最も高く、次いで「当分は住み続けたい」が 33.7%となっており、それら2つを合わせると「住み続けたい」と答えた人は 83.6%（対前回調査 +0.8）にのびります。

・都筑区の生活環境の満足度トップは「電車の利便」

生活環境において満足度が高かったものは、「電車の利便」や「公園（緑道を含む）の整備」で、満足度が低かったものは、「自転車の利用のための道路環境の整備」や「車両の路上駐車や交通安全」でした。

・ご近所に手伝ってほしいことは、「災害時の避難の手助け」が最多

ご近所に手伝ってほしいことは「災害時の避難の手助け」が 31.9%と最も高い。また、地域の中で充実させていくべき社会貢献活動で回答が多かったものは「高齢者支援」や「防災・防犯など」でした。

調査結果の詳細は、調査報告書または区ホームページをご覧ください

都筑区区民意識調査

検索

<https://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/kusei/tokei/ishiki/r01ishikicross.html>

※調査報告書は、区ホームページに全文掲載に掲載するほか、都筑区役所や都筑図書館、区内地区センターでご覧いただけます。（都筑図書館、地区センターは 12 月 23 日以降配架）

※クロス集計のオープンデータは、準備ができ次第、区ホームページで公表します。

お問合せ先

都筑区区政推進課長

佐藤 匡広

Tel 045-948-2220